

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	04-01-01-04
事務事業名	災害復旧事業		根拠法令・要綱等 暫定法、激甚法
事業開始年度	平成15年、平成16年、平成18年、平成19年		
総合計画	大項目	基本目標	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
	中項目	基本施策	豊かな食を支えるまちづくり
	小項目	施策	農業
		問合せ先	担当課(室) 農林水産課 職・氏名 耕地治山係長 小川 勝巳 電話 0869-64-1830

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	農業経営者、農業従事者及び被災対象区域住民
目的(何のために)	集中豪雨により被災した農地・農業用施設を復旧し、機能回復を図る。
行政活動(どのような方法で)	災害発生後、現地調査を行い、工事発注を行なう。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	従前の機能回復

事業の実績						
活動実績	実施項目		単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	3カ年経過した災害		箇所	4	1	0
	単年で完成した災害		箇所	0	8	5
	直接事業費		千円	232,125	13,209	12,995
	人件費		千円	11,643	6,556	6,705
	事業費計			243,768	19,765	19,700
	国県支出金			181,287	10,260	5,571
	受益者負担			67,921	119	30
	市一般財源			7,900	1,000	500
	必要人員		人	1.58	1.03	1.07
結果指標	結果指標名		単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	3カ年経過した災害		説明	災害発生年度から完成まで3カ年経過した箇所数		
結果指標 <td>結果指標量</td> <td>箇所</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>0</td>	結果指標量	箇所	4	1	0	
	対前年比	%	-	25.0%	0.0%	
結果指標 <td>活動コスト</td> <td>円</td> <td>97,468,300</td> <td>7,000,000</td> <td></td>	活動コスト	円	97,468,300	7,000,000		
	単位当たりコスト	円	24,367,075	7,000,000		
結果指標 <td colspan="2">単年で完成した災害</td> <td>説明</td> <td colspan="3">災害発生年度から当年度で完成した箇所数</td>	単年で完成した災害		説明	災害発生年度から当年度で完成した箇所数		
	結果指標量	箇所	0	8	5	
結果指標 <td>対前年比</td> <td>%</td> <td>-</td> <td></td> <td>62.5%</td>	対前年比	%	-		62.5%	
	活動コスト	円		6,209,000		
結果指標 <td>単位当たりコスト</td> <td>円</td> <td></td> <td>776,125</td> <td></td>	単位当たりコスト	円		776,125		

事業の成果			
成果指標名	2カ年以内での復旧率	式又は説明	2カ年以内の完成箇所数/発生災害総数 8/8
成果指標量	17年度 99.00	18年度 100.00	19年度 100
対前年比		101.01%	100.00%
到達目標値	100	到達目標年度	発生年度から2年

事業の目的、対象、内容を考えてながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成19年度事業)	
目的	<input checked="" type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である	妥当性評価<A~E> B
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している	課題認識
対象	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない	本事業は従前の機能を回復することを目的とし、農業生産に影響を与えないためにも、早期着手、完了しなければならない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の意図する成果	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない	
行政活動	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である	効率性評価<A~E> B
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である	
市の関与	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい	課題認識
	<input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難	<input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある	
効率性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善に努めている	被害額、工種により事業の進捗状況は異なるが、大規模災害になれば、コンサルタント等を利用し、早期着工を行い、2カ年以内の完成を目指す。
	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている	
職場	<input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている	<input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい	有効性評価<A~E> B
	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	
目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである	<input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している	<input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している	
成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	<input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	関係省庁等の協議資料の作成に精通している団体を活用することで、事業の早期完了を図る。
	<input type="checkbox"/> 事業の縮小している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了	

平成20年度の状況		説明	繰越工事を2件施工中である。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している		<input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 事業を縮小している		
目標値	結果指標量	結果指標量	100.00

総合評価		評価区分 <A~E>	B
本事業は工事完了の進捗状況によって農業生産に多大な影響を与えるため、早期完了を目標に行なう事業である。			

平成21年度以降の方向性		<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	<input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
		<input type="checkbox"/> 平成20年度で廃止・完了	

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	早期着工	災害発生年	早期完了